

2016年度 第3回 常務委員会議事録

日 時：2017年3月21日（火）18時～20時

場 所：(株) 国際文献社・本社・山吹町会議場

出席者：久田健一郎，高橋 修，青木秀則，伊藤 孝，上栗伸一，澤口 隆，清水政義，
富田晃彦，中林俊明，宮下 治，米澤正弘（計11名）

議 題

1. 学術奨励賞審査委員会の立ち上げについて

上栗常務委員より，学術奨励賞審査委員会の委員（案）の提案があった．議論の結果，5名の候補者に絞り，個別に交渉することとなった．この委員会の構成については，個別交渉で内諾を得たのち，常務委員会のメール会議で結審することとした．

2. 「地学教育功労賞」および「渡部景隆奨励賞」について

上栗常務委員より，同上二賞についての提案があり，例年と同様に公募することとした．地学教育ニューズレター，学会ホームページ，『地学教育』誌上等で呼びかけ，広く候補者を募る．2017年6月末を募集〆切とする予定．

3. 選挙管理委員会の立ち上げについて

澤口常務委員より，選挙管理委員会の立ち上げについて提案がなされた．結果，米澤会員を選挙管理委員長とすることとし，委員の構成は一任することとした．

4. 学会パンフレットについて

新しい学会パンフレットに関する広報委員会の案が，宮下広報委員長より提案された．A4両面カラー印刷・三つ折りすることも可能なレイアウトとする方針に賛成することとした．加筆・修正の提案があった場合は広報委員会内で再度検討し，次回常務委員会で最終決定する．2017年6月末までに印刷し，広く配布していく方針である．

5. 平成29年度全国地学教育研究大会・日本地学教育学会第71回全国大会兵庫大会の準備状況について

例年の大会と比較し，準備状況の遅れが懸念された．業務委員会も，大会本部へ積極的にご助力することとし，成功裏に大会開催に漕ぎ付けるよう努力を惜しまない，という方針が確認された．

6. 地学教育フォーラム（筑波山ジオパーク関連）の準備状況について

久田地学教育学会会長より地学教育フォーラムの準備状況について説明があり，パンフレット案について検討を加えた．ほぼ固まり，急ぎ広報頂くこととした．

7. 海外巡検（タイ国）の準備状況について

久田地学教育学会会長より，海外巡検の準備状況について説明があった．全体の方針を確認するとともに，業者見積を加味した参加費も妥当な額であると結論づけた．この巡検については，『地学教育』に紹介記事を掲載するとともに，学会ホームページ，

ニューズレター等で広く参加者を募る方針とした。

8. 2022 GeoSciEd Conference (IGE0) 開催誘致について

久田地学教育学会会長より、2022 GeoSciEd Conference (IGE0) 開催誘致について、最近の動きが紹介された。日本への誘致が成功した場合、有力な開催地の一つとして島根県が挙げられた。国際地学オリンピック日本大会組織委員会との連携を含め、今後の方針が確認された。

9. 大学入試センター試験評価の今後の体制について

青木常務委員より、平成 29 年度の大学センター試験の地学関連問題に対する本学会の評価結果が示された。本学会による、持続的かつ詳細な評価は高く評価されてきているが、一方で、評価担当者の膨大な負担に目配りが必要、という点も確認された。今後も持続可能な体制で臨んでいくこととした。

10. 地学教育学会の支部活動について

久田地学教育学会会長より、本学会の支部活動についての問題提起があった。地学の教育・普及の一環として、学会の支部活動が一つの目玉という点で意見の一致をみた。今後、支部長の選出等、支部の体制の具体化、予算措置等、継続的に審議していくこととした。

11. 会勢・財務状況について

中林常務委員より、会勢・財務状況についての説明があり確認した。入退会状況は以下の通りである。

入会者・正会員 美土路建（北海道常呂高等学校）、竹村英紀（城北学園）、家永佳帆（昭和第一学園高等学校）、青木悠樹（群馬大学）

入会者・学生会員 臼井陽祐（筑波大学）、藤田 更（筑波大学）

退会者 池田幸夫、小澤詳吾、加藤浩文、田中 保、田吹亮一、細美俊彦、松田佳久、松濤誠之、高橋輝章、山村 秀人、田中亜矢子、会田信行、仲井 豊、細谷 一、駱 媛

報告・話題提供

1. 各種委員会から：広報委員会 2016～2017 年度の予定

宮下広報委員会委員長より、今後一年間の広報委員会の活動・運営方針について、広報委員会議事録に基づき説明があった。

2. 各種委員会から：『地学教育』の出版予定、別刷りにについて

富田編集委員会委員長より、『地学教育』の出版予定、別刷りにについての話題提供があった。出版は順調であり、年間 4 号体制は達成できる見通しである。別刷りのあり方については、今後検討していくこととした。

3. 久田地学教育学会会長より、CSERS（教科「理科」関連学会協議会）について報告された。2017 年 5 月 13 日（土）の同協議会主催のシンポジウムが開催予定である。

4. 寄贈交換図書

- ・地学雑誌, 126-1, 東京地学協会
- ・GSJ地質ニュース, 6-1, 2, 産業技術総合研究所地質調査総合センター
- ・理科の教育, 66-2, 66-3, 日本理科教育学会
- ・熊本地学会誌, 171, 熊本地学会
- ・Science Reports of Niigata University (Geology) No. 31(2016)

次回, 2016年度第4回常務委員会は, 2017年5月19日(金), (株)国際文献社にて開催予定.

2016年度 常務委員会メール会議「学術奨励賞審査委員会の立ち上げについて」議事録

期 間 : 2017年4月3日(月) ~ 4月7日(金)

メール会議により, 学術奨励賞審査委員会の構成が決定された.

2016年度 常務委員会メール会議「兵庫大会について」議事録

期 間 : 2017年4月5日(水) ~ 4月7日(金)

メール会議により, 以下の点が了承された.

2017年度全国大会(兵庫大会)は, 以下の通り開催することとする.

会場 : 神戸大学鶴甲第一キャンパス(神戸市灘区六甲台町1-1)

日程 : 2017年9月16日(土) ~ 9月18日

9/16(土) 講演・ポスターセッション

9/17(日) 講演・ポスターセッション・ワークショップ(ワークショップは9/15の開催となる可能性もあり)

9/18(月) 巡検